

授業科目 介護技術III

【担当教員名】		対象学年	3	対象学科	社会（介護コース必修選択）
宮 下 榮 子		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	60（内30）
【概要・一般目標：G10】 要介護者の日常生活を支える介護専門職の実践理論及び介護の原則を理解し、要介護者のQOL を保障する介護の基本技術を習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1 在宅における日常生活について理解できる。 2 在宅における介護技術を習得する。 3 訪問介護の役割が理解できる。 4 訪問介護計画を立てることができる。 5 サービス提供者の責任と倫理について理解できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	地域生活の社会性について考える。				演習
2	訪問介護の現状と役割				〃
3	地域社会における他職種間との連携体制と介護の役割				〃
4	日常生活と環境				〃
5	日常生活のアセスメント				〃
6	ADLとIADL生活支援とは				〃
7	事例に基づく訪問介護計画の立案				〃
8	〃				〃
9	〃				〃
10	訪問介護の介護技術（食事に関連する援助）				〃
11	〃（清潔保持と入浴介助）				〃
12	〃（排泄に関する援助）				〃
13	〃（疾患予防と健康の保持）				〃
14	〃（社会参加への援助）				〃
15	まとめ				〃
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 （必ず購入する書籍）		介護福祉士養成講座「介護概論」		中央法規	
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 筆記試験・レポート・出席状況などによる総合 評価			【履修上の留意点】		